

地方公共団体における人権教育事業の実施状況に関する調査研究
事例調査票

様式2

(財)人権教育啓発推進センター

| | |
|----------------|------------------------------------|
| 実施自治体・担当課（連絡先） | 富山県教育委員会 生涯学習室 電話： 076-444-3435 |
|----------------|------------------------------------|

1. 概要

| | |
|-----------------------------|---|
| 事業名 | 人権教育指導研修事業 |
| 主催（共催） | 富山県教育委員会 |
| 実施年月日・実績等 *回数・参加人数・作成部数等 | 平成17年1月 啓発映画等11作品購入 16mmフィルム2作品、VTR9作品 |
| 開催場所 | |
| 対象 | 一般県民 |
| 人権課題 | 人権全般 |

2. 事業内容

| |
|---|
| (1)事業の目的 社会の中に根強く残っている不合理な偏見・差別をなくし、すべての人々の基本的人権を尊重する精神の涵養と実践力の育成を図るための、啓発映画等の教材を選定する。 |
|---|

(2)事業概要

- ①富山県人権教育推進委員会の開催
- ②人権教育啓発映画教材選考委員の委嘱
- ③人権教育啓発映画教材選考委員会の開催
 - ・事前に映画チラシを送付
 - ・試写し観点別に評価
 - ・できるだけ字幕入とする
- ④人権教育啓発映画教材の購入
16mmフィルム2作品、VTR9作品
- ⑤一般県民へ貸出(富山県民生涯学習カレッジ映像センターにて保管)

(2)-1 連携状況

協力:富山県民生涯学習カレッジ映像センター

(2)-2 特色・工夫した点(広報の方法も含む)

- ・作品の主題が特定の分野にかたよらないよう配慮した。
- ・貸出実績を考慮した。

(3)参加者の反応・事業の反響等

- 平成16年度の貸出集計より
- ・全体で延べ214作品、8,718人の視聴者数であった。
 - ・小学生の視聴者数が最も多く、全体の約半数を占める。次いで、中学生となっている。
 - ・「おもいやり」「いじめ」を主題としたものが多い。
 - ・貸出の9割はVTR作品であり、アニメの需要が高い。

(3)-1 反省点・今後の課題

16mmフィルムの貸出数は全体の1割程度であり、次年度はできるだけVTR作品の購入に努める。